



とっとり
県政だより

Tottori Prefectural Newsletter

2022

8

特集 P2

輝く女性が社会を元気に

誰もが笑顔になれる未来へ

P5・6 県政トピックス

- 公共交通の利用促進
- 医療的ケア児等支援センター開設
- 特定希少野生動植物を見直し

DATA

県人口/544,639人
 (男 260,488人、女 284,151人)
 世帯数/221,428世帯
 (2022年6月1日現在推計)

県からの
お知らせ

アニサキス食中毒にご用心!

アニサキスはイワシやサバなどにみられる体長2〜3cmほどの寄生虫です。寄生された魚を生で食べると、激しい腹痛や吐き気を引き起こすことも。適切な処理で食中毒を予防しましょう。

予防のポイント

- **取り除く**…新鮮なうちに内臓を除去し、身をよく確認して取り除きましょう
 - **加熱する**…60℃で1分、70℃以上で瞬時に死滅します
 - **冷凍する**…マイナス20℃、24時間以上で死滅します
- ※料理に使用する酢・塩・ワサビでは死滅しません

問 県庁くらしの安心推進課

☎0857-26-7211 📠0857-26-8171

<https://www.pref.tottori.lg.jp/251856.htm>



子育てをしながらウェディングプランナーとして働く鍛冶木さん(中央)。後輩スタッフと共に祝福あふれる結婚式をサポートしている



@tottoripref



@tottori_kouhou



@tottori.pref.kouhou



輝く女性が社会を元気に

誰もが笑顔になれる未来へ



誰もが個人として尊重され、個性や能力を生かして心豊かに暮らせる未来のために、社会全体で取り組んでいく必要があります。

誰かが個人として尊重され、個性や能力を生かして心豊かに暮らせる未来のために、社会全体で取り組んでいく必要があります。

男女が共に豊かで活力ある社会を築くことを目指す「男女共同参画社会基本法」が制定されたのは1999年。県はその翌年に「鳥取県男女共同参画推進条例」を制定しました。それから22年。女性の大学進学率や就業率は大きく上昇し、社会のさまざまな場面で活躍する姿が増えてきました。

女性活躍は未来を築く力

多様化する社会を活力あふれるものとするには、女性を含むさまざまな人の力が必要です。10月には男女共同参画に関する全国会議「日本女性会議」が県内で初めて倉吉市で開催。性別に関係なく、誰もが自分らしく輝ける未来を目指しましょう。

鳥取県のジェンダー・ギャップ指数

各都道府県の男女平等度合いの分析では、政治以外の3分野で上位に。指数が「1」に近いほど格差が小さいことを意味しています。



- 政治 議員や首長の男女比など
- 行政 女性管理職の登用や男性の育休取得など
- 教育 女性校長の割合や大学進学率の男女格差など
- 経済 男女間の賃金格差や管理職・役員の男女比など

日本のジェンダーギャップ指数の順位(※)
政治:147位 教育:92位 経済:117位 健康:65位

(※)世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書2021」における世界156カ国中の順位

家事・育児の 「オールラウンダー」に



鳥取大学農学部
生命環境農学科 助教
びとう ともひろ
美藤 友博さん



鳥取大学で食品機能を研究する美藤友博さん。昨年第2子～4子となる三つ子の誕生を機に、3ヶ月の育児休業を取得しました。出産前、妻の麻里子さんの入院で長女の「ワンオペ育児」を初体験した美藤さんは、今までが「手強い」にすぎなかったことを痛感。「初めて育児を自分事として捉えるようになった」この試練が、美藤さんの覚悟と能力を飛躍的に高め、麻里子さんと同じ目線で家事育児をフル回転できる現状につながりました。

早朝から夜中まで仕事に費やす働き方も改め、復職後は長女の保育園送迎に合わせて夕方には退勤。同僚教員とも事情を共有し、限られた時間を最大限活用する工夫を重ねています。「諦めたこともあるが、新しい発見も

あった」と美藤さん。自主性重視の指導へシフトしたことで、学生の行動力の高さに気付かされたといいます。研究機関に勤める麻里子さんも今後は職場復帰を予定。美藤さんも「仕事で活躍したいという思いは当然のこと」と支えます。

後輩男性へは「家事育児を一人で回せる『オールラウンダー』になれば、夫婦が対等に支え合える」と助言。育児休業は男性も家事育児の主役であることを自覚し、スキルを磨き、家族の絆を深める絶好の機会となるようです。



新たな目線で 最高のホスピタリティを

ホテルセントパレス倉吉
ウェディングチーフプランナー
かじき なつこ
鍛治木 奈津子さん



倉吉駅前の顔として半世紀以上の歴史を持つホテルセントパレス倉吉。多くの女性従業員が活躍する一方、ホテルならではの不規則な勤務形態は、出産後の復職を躊躇させる大きな要因でした。「このままでは貴重な人材を生かせない」と考えた同ホテルは、10年前から子育てと両立可能な短時間勤務制度を整備。ブライダル部門での初めての制度利用者が鍛治木奈津子さんです。

鍛治木さんにとってウェディングプランナーはホテルサービスの頂点であり、お客様に力を頂ける仕事。「提案した結婚式が当日最高の感動や幸せを生み出した時、その瞬間に立ち会えることが何よりのやりがい」と語ります。後輩プランナーの指導が中心の現在、「接客機会が減った寂し

さもあるが、子どもを産んでサービスの目線が広がった」と話す鍛治木さん。子連れのカップルや招待客のサポートに心を配れるようになったといいます。

多様なゲストを迎えるホテルでは、人生経験豊かなスタッフの存在が重要。誰もが働き続けることのできる環境は、ホスピタリティのさらなる向上につながります。周囲からも「頼りになる先輩」と慕われる鍛治木さん。女性従業員のロールモデルとして、輝き続ける姿が期待されています。



無意識の思い込みに注意

鳥取県は全国的にも女性活躍の先進県。行政機関の女性管理職登用率は全国トップを誇り、性別にかかわらず誰もが働きやすい職場づくりに取り組む「鳥取県男女共同参画推進企業」も900社以上に上ります。多様な人材が活躍できる環境を整備することは、組織全体の活力や成長にもつながっていきます。

しかし、未だ社会に根強く残るのが、固定的な性別役割分担意識です。「男は、女は」といった考え方は時代と共に薄れてきましたが、慣習や行動の中に無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)が潜んでいる場合も。例えば「親が単身赴任」と聞いて、「親〓父親」と考える人は多いのではないだろうか。誰もが持つこうした思い込み自体は全てが悪いことではありませんが、決め付けや押し付けの言動となって表れると、相手の心を傷つけ、可能性を狭めてしまう場合もあります。日常に隠れた自分自身のアンコンシャス・バイアスに気付くことが大切です。

女性の健康理解と支援を

コロナ禍で注目されたのが、経済的困窮から生理用品を買ひ控える「生理の貧困」問題です。これは、今まで話題にしにくい風潮があった女性の体の特性について、関心を広げるきっかけとなりました。

妊娠や出産だけでなく、日常的に性ホルモンの影響を大きく受ける女性の体。男性のように一定の分泌量が加齢に応じて緩やかに減少するのではなく、毎月の月経周期で大きく変動し、40歳代後半から50歳代に急激に減少、喪失するという特徴があります。こうした性ホ

ルモンの変化は、月経痛や月経前症候群、自律神経や免疫系の失調などのさまざまな不調を引き起こす原因。女性の体の特性を男性も含めてみんなが理解し、適切にサポートすることが望まれます。

女性が活躍する社会は、誰もが自分らしく輝くことのできる社会。県は、一人一人の個性が尊重され、全ての人が互いを認め合い、支え合える未来を目指しています。

県庁女性活躍推進課

☎ 0857・26・7075
 ☎ 0857・26・8196
 ✉ jyosei-katsuyaku@pref.tottori.lg.jp

日本女性会議 2022 in 鳥取くらし

Smile inくらし
 ～だれもが共に笑顔になれる夢ある未来～

10/28(金)・29日(土)・30日(日)

主会場 県立倉吉未来中心 (倉吉市 駄経寺町)

この秋、男女共同参画を推進する国内最大の会議「日本女性会議」が倉吉で開催！性別にかかわらず全ての人々が互いを認め合い、多様な個性を生かす地域づくりを目指す大会です。ぜひご参加ください。

トークショー

俳優の上地雄輔さんと
 秀ノ山親方(元大関琴奨菊)が
 男性の育児をテーマに対談

家事シェア講座やアバターで参加するネットフォーラムなど、誰もが参加できる企画が満載

【参加申込方法】

9月16日までにウェブサイトから申し込み



問 申 日本女性会議 2022 in 鳥取くらし
 実行委員会事務局(倉吉市人権政策課内)
 ☎ 0858-22-8130 ☎ 0858-23-9100
 ✉ danjo@city.kurayoshi.lg.jp
<https://www.city.kurayoshi.lg.jp/jwc2022/>

笑顔でつなぐ未来づくり シンポジウム

9/3(土) 午後1時30分から
 4時30分

とりぎん文化会館小ホール(鳥取市尚徳町)

日本女性会議を盛り上げるイベント
 みんなで「女性活躍」を考えよう！

記念講演

金子恵美さん
 (政治評論家、元衆議院議員)
 など

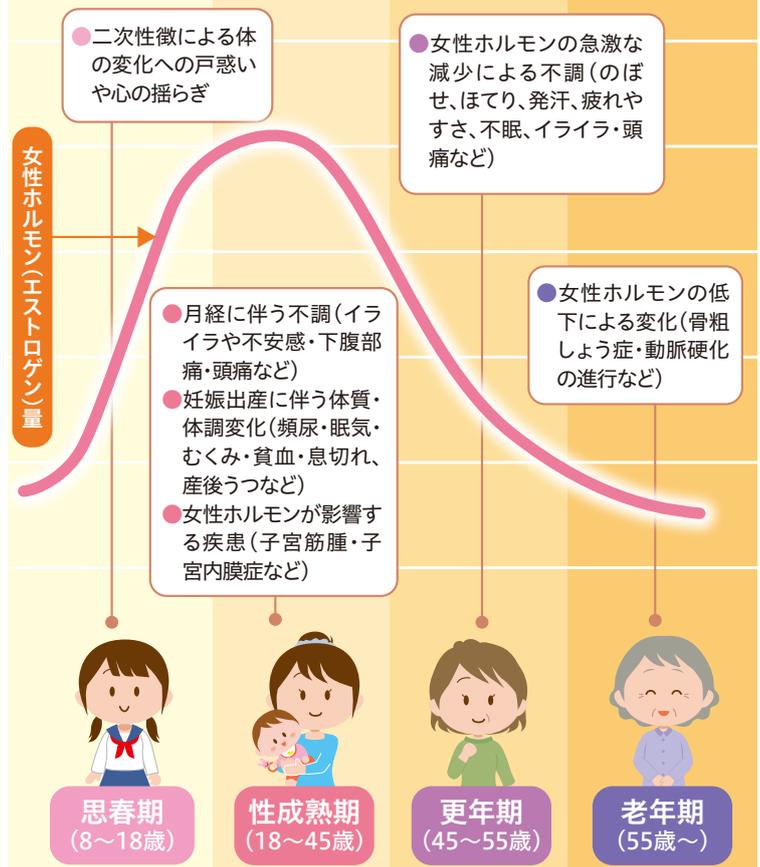
【参加申込方法】

9月1日までに県電子申請サービス、ファクシミリ、電子メールで申し込み



問 申 県庁女性活躍推進課
 ☎ 0857-26-7075
 ☎ 0857-26-8196
 ✉ jyosei-katsuyaku@pref.tottori.lg.jp

女性の健康課題 知ってサポート





鉄道・バスの魅力発見 ～公共交通の利用促進～

公共交通乗ってecoh! 県民運動

県内企業・団体では、通勤や出張・会議などでの公共交通利用に取り組んでいます。

【参加企業の取り組み】



路線バスに乗る子どもたち

一般社団法人地域サポートネットワークとっとり(鳥取市)が運営するコモド保育園では、園児の散歩に路線バスを使用しています。子どもの要望で、休日に家族でバスを利用した保護者からは「バスの便利さに気づいた」という声も。職員の通勤にも、公共交通利用を呼び掛けている。

●運動に参加する企業を募集しています
<https://www.pref.tottori.lg.jp/305325.htm>



県と交通事業者等で行く協
 議会は、今年から「公共交通乗っ
 てecoh! 県民運動」を開始し
 ました。夏休みシーズンは絵日記
 募集やSNSによる魅力投稿
 キャンペーンを実施。人気の観光
 列車「あめつち」も初めてJR因
 美線を走行します。一人でゆっ

夏休みは気分を変えて、公共交
 通でお出掛けしてみませんか？
 いつもは自家用車で行く場所へ鉄
 道やバスを利用すればちよっとし
 た冒険気分。通勤やお出掛けに
 公共交通を利用し、魅力や利便
 性を再発見しましょう。

たり、親子や友人とわいわい。この機会を生かした公共交通利用をお勧めします。
 マイカーに頼りがちな毎日の通勤も、公共交通を使えば移動時間を有効活用でき、運動不足解消の効果が期待されます。
 生活の足や観光資源として非常に大切な公共交通。人口減少や新型コロナウイルスの影響による利用者減少で厳しい状況が続いています。誰もが住みやすい地域を作るため、みんなで乗って守っていきましょう。

鉄道・バス利用のメリット



①移動時間を有効活用

小説や音楽を楽しむ、仮眠などの休息や、資格試験の勉強など自己研鑽の時間に充てることができます。

③健康増進

駅やバス停まで歩くことで日常的な運動習慣が付き、健康づくりにつながります。

②事故のリスクが低い

自家用車に比べて公共交通は事故率が低いため、事故リスクを低減できます。

④環境にやさしい

一人が移動する際に排出される二酸化炭素量は、車と比べて鉄道は1/8、バスは1/2です。

夏休みに鉄道やバスを利用しよう!

■公共交通がテーマの絵日記募集 (県内小学生対象)

●家族や友人などと一緒に列車やバスに乗ったエピソードを絵日記でまとめてみよう

■SNSで公共交通の魅力を発信 (県民、観光客対象)

●公共交通の利用を通じて発見した魅力を、コメントを添えてSNSで投稿しよう



参加賞などが
もらえるよ!

詳しくは県庁地域交通政策課ウェブページまで
<https://www.pref.tottori.lg.jp/koutuu/>



問 県庁地域交通政策課

☎0857-26-7100 📠0857-26-8107 ✉koutsuuseisaku@pref.tottori.lg.jp



地域で育ちを支える ～医療的ケア児等支援センター開設～

鳥取県医療的ケア児等支援センター

○相談受付(電話):月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後4時30分
※お問い合わせフォーム、メール、FAXは24時間受付
<https://www.hakuai-hp.jp/icare/>



■総合窓口(西部)

《博愛こども発達・在宅支援クリニック》
米子市両三柳1880 ☎080-2962-0853 F 0859-29-8020
✉icare.hakuaikids@gmail.com

■東部相談窓口

《鳥取県看護協会》
鳥取市江津318-1 ☎0857-30-2424 F 0857-30-2425
✉ikeatobu@tottori-kangokyokai.or.jp

■中部相談窓口

《鳥取県立中部療育園》
倉吉市上井503-1 ☎0858-27-6006 F 0858-27-0781
✉ikeachubu@pref.tottori.lg.jp

▶▶ 県庁子ども発達支援課
☎0857-26-7865 F 0857-26-8136
✉kodomoshien@pref.tottori.lg.jp

たん吸引や胃ろうでの栄養摂取など医療的ケアが必要な子どもや家族を支える「医療的ケア児等支援センター」が6月に開設され、身近な地域で相談や支援が受けられるようになりました。

医療的ケア児の家族は、子育ての見通しが立たない、緊急時の預け先がないなど、さまざまな不安を抱えています。

同センターでは県内3カ所に窓口を設置。看護師や理学療

法士などが「医療的ケア児等支援マネージャー」としてセンター長である医師と共に相談支援にあたり、関係機関と連携を取りながら細やかに対応します。

県立療育機関や市町村、学校といった関係機関をつなぎ、調整する役割も担います。

医療的ケア児の支援者養成研修や、保育所・学校等への受け入れ支援なども行い、子どもと家族が安心して生活できる地域を目指します。

種の多様性守ろう ～特定希少野生動植物を見直し～

特定希少野生動植物(※)

○新規指定(植物11種)

ヤシャゼンマイ、マイヅルテンナンショウ、ナギヒロハテンナンショウ、タケシマラン、サルメンエビネ、ツリシュスラン、ミズアオイ、ダイセンアシボソゲ、ミチノクフクジュソウ、ベニバナヤマシャクヤク、イソスミレ



ナギヒロハテンナンショウ



ミチノクフクジュソウ

(※)鳥取県希少野生動植物の保護に関する条例に基づき指定

絶滅の恐れのある野生動植物を希少度ごとにランク付けした「鳥取県版レッドリスト」の改訂に伴い、このたび「特定希少野生動植物」の見直しが行われました。指定された動植物は捕獲・採取が禁止され、個別の計画に基づいた保全管理が行われます。

特定希少野生動植物は、特に保護が必要な種として2002年に41種が指定され、見直しでは11種を新たに指定、13種を解除しました。

休耕田のあぜなどでかれんな花を咲かせていたミチノクフクジュソウのように、身近に見られていた植物も人による採取等原因に減少してきました。2015年に県内で初めて確認されたナギヒロハテンナンショウなど、国内でも貴重な種が絶滅の危機に瀕しています。

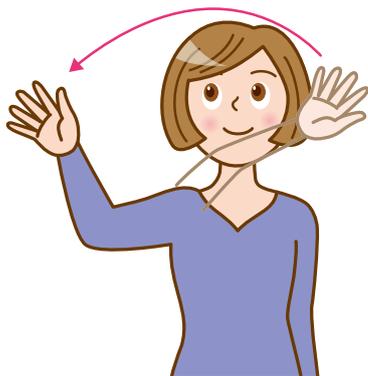
野生の動植物はむやみに採取などをせず自然の姿を楽しみ、ルールを守って種の多様性を維持しましょう。

▶▶ 県庁緑豊かな自然課
☎0857-26-7872 F 0857-26-7561
✉midori-shizen@pref.tottori.lg.jp
<https://www.pref.tottori.lg.jp/midori-shizen/>





手話を覚えてみよう ▶▶ 「天体観測」



5指を広げた右手のひらを空に向けて、大きな弧を描く



丸めた両手5指を前後に重ねて目にあて、右手を前方斜め上へ出す

美しい星空を観察するには、暗いことと空気がきれいなことが不可欠。鳥取県は環境省の調査で、いわゆる「星の見えやすさ」日本一に何度も輝いています。「星取県」の夜空を、ぜひ見上げてみてください。

プロカメラマンと行く「大山星空で遊ぶツアー」や「鳥取砂丘星空ヨガ」など、美しい夜空を生かしたイベントが企画されています。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/265953.htm>



監修／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
☎0859-30-3720 F 0859-30-3131 <https://torideaf.jp/>



読者の声

(6月号の意見・感想から)

- マイバッグや詰め替え商品を利用して、プラごみ対策に取り組んでいます。今後も微力ながら心掛けたいです。(50代)
- 迷子になったときに困るので、飼犬にマイクロチップを登録しようと思いました。(60代)
- よく家族で大山登山をしていました。入山協力金は必要なことですね。(10代)
- ささまざまな性への理解がもっと広がり、悩んでいる人が相談できる社会を作っていきたいです。(20代)
- 「ヨーグルトコールスロー」は体に良さそうなので作ってみました。おいしかったです。(70代)



6月号には971人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。



県産品プレゼント

梨ふわどら(10個入)

【5名】

二十世紀梨のうまみを凝縮した果肉入りあんだれを、ふわふわの蒸しケーキで挟んだ季節限定の一品。シャリシャリとした食感と優しい甘さが特徴で、子どもから大人まで楽しめます。



問 倉吉舎(倉吉市駄経寺町)

☎0858-23-0150 F 0858-23-0660



絶滅の恐れのある野生動植物を希少度ごとにランク付けした「鳥取県版〇〇リスト」が改訂されました。〇に入るのは次のうちどれでしょう。

ヒントは6頁

- ①レッド ②ブルー ③ブラック

【応募方法】

クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

■ 応募締め切り 8月19日(金)必着



- はがき 〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
- 電子メール dayorip@pref.tottori.lg.jp
- 県ウェブページ応募フォーム <https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/>

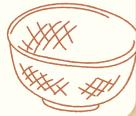
6月号のクイズの答えは「③マイクロ」でした。

【材料】(4人分)

- 牛乳..... 300ml
- めんつゆ(3倍濃縮)..... 100~150ml
- 白すりごま..... 大さじ3
- マヨネーズ..... 大さじ1.5
- おろしわさび..... 少量
- そうめん..... 400g
- 豚肉(しゃぶしゃぶ用)..... 300g
- 乾燥わかめ..... 10g
- きゅうり..... 1本
- トマト..... 1個
- 万能ネギ、みょうが..... 好みで
- 酒..... 適量

【作り方】

- ①【A】を混ぜ、牛乳、めんつゆを加えてつけつゆを作る。
- ②乾燥わかめは水につけてもどす。きゅうりはやや太めの千切り、トマトはくし形に8等分。みょうがは斜め薄切り、万能ネギは小口切りにする。
- ③鍋に湯を沸かしてわかめをくぐらせ、冷水にとる。あとの湯に酒適量を入れ、豚肉をさっとゆでてザルに上げる。
- ④別の鍋でそうめんをゆでて水にとり、もみ洗いしてザルに上げる。器に②~④を盛り①を添える。



牛乳入りのアレンジつゆで
まろやかな味わい



みるくそうめん

Milk Recipe

【協力】大山乳業農業協同組合

県からの
お知らせ

いのちの電話相談員養成講座 受講生募集

心の危機に直面している人々に寄り添い、対話する「いのちの電話」。活動を担う相談員の養成講座受講生を募集しています。資格・経験は不問。あなたの声が、悩み苦しむ人の支えとなります。

- 対象/1999(平成11)年9月30日までの生まれで、活動の趣旨に賛同し、積極的に参加できる人
- 申込方法/申込書を郵送
- 申込期間/9月15日(木)消印有効
※詳細はウェブページをご覧ください

問申(社福)鳥取いのちの電話 事務局
〒680-8691 鳥取中央郵便局私書箱7号
☎F 0857-29-6556
<http://www.tottori-inochinodenwa.com/>



肌悩みで選ぶ美肌温泉! 鳥根県からのお知らせ

温泉で健やかな肌作りを提案する「美肌8温泉」のページが、「美肌県しまね うるおい研究室」ウェブサイト内にオープン。お肌の悩みとライフスタイルに応じて、「美肌8温泉」の中からおすすめの泉質・温泉をご紹介します。あなたにぴったりの温泉をぜひ訪れてみてください。



問 鳥根県観光振興課
☎0852-22-6912 F 0852-22-5580
<https://www.kankou-shimane.com/bihadaken-uruoi/onsen/>



湖山南分譲地
好評分譲中

ガリレオテラス 広告
GALILEO TERRACE II
全6区画
建築条件付

| 区画 | m ² | 坪数 | 価格 |
|-----|-----------------------|---------|--------------|
| 1号地 | 152.86 m ² | 46.24 坪 | 11,791,238 円 |
| 2号地 | 148.72 m ² | 44.99 坪 | 11,246,950 円 |
| 3号地 | 148.52 m ² | 44.93 坪 | 11,007,189 円 |
| 4号地 | 148.56 m ² | 44.94 坪 | 11,010,153 円 |
| 5号地 | 149.17 m ² | 45.12 坪 | 11,280,981 円 |
| 6号地 | 153.13 m ² | 46.32 坪 | 11,812,065 円 |

※土地面積、価格は予定です。(分筆後に確定)
◆物件概要●所在地/鳥取市湖山町南三丁目●交通/[湖山町南3丁目]バス停より徒歩3分●開発面積/1150.07m²●開発許可/令和4年4月15日鳥取市指令受都指第220001号●総区画数/6区画●販売区画面積/148.52~153.13m²●販売価格/1100.7~1181.2万円●都市計画/都市計画区域内、市街化区域●地目/宅地●用途地域/第一種低層●建ぺい率/50%●容積率/80%●道路幅員/鳥取市市道5mアスファルト舗装 ●電気/中国電力●ガス/都市ガス●上水道/鳥取市上水道・負担金42,900円(税込)※13mmの場合●下水道/鳥取市下水道●雨水/道路側溝●完成予定/令和4年9月●学校/湖山小学校・湖東中学校●取引態様/売主 ※広告有効期限/令和4年8月31日

ハヤシホーム株式会社 ☎0120-846-884
〒680-0843 鳥取市南吉方1丁目112番地1 <https://www.hayashihome.co.jp>
■建設業許可:鳥取県知事(般-3)第4920号 ■宅地建物取引業:鳥取県知事(6)第1003号

司法書士制度150周年記念 広告
全国一斉【遺言・相続】相談会

開催日時 令和4年8月7日(日)
午前10時~午後4時 面談及び電話相談

面談相談会場 [東部]とりぎん文化会館
[中部]エキパル倉吉
[西部]米子コンベンションセンター
面談予約は 0857-24-7024
予約の方を優先します。(平日午前9時~午後5時)

電話相談ダイヤル 0120-33-9279 (予約不要)
(当日のみ通話可能です。)

※相談は無料です。鳥取県司法書士会

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。